

2024 年 7 月 29 日 (月) 17:00~19:00

会場：筑波大学 5C301室

世話人：高橋英幸（2671） 参加費無料

※学外の方は事前の申込みが必要です。【メール】office.arihhp@un.tsukuba.ac.jp

講演タイトル

「ヒト実行機能向上のメカニズム：
運動効果の神経基盤研究」

桑水 隆多 博士
筑波大学体育系 助教



実行機能（行動の抑制やルールの切り替え）は、一般的に前頭前野が担い、ヒトの目標志向的な行動を支える重要な機能です。近年、身体運動によるポジティブな効果が報告されていますが、その脳内メカニズムは解明されていません。この講演では、覚醒調節系を予測する瞳孔や瞬きといったアイマーカーや脳ドーパミン枯渇を誘導するアミノ酸カクテル法を導入した神経基盤研究の成果を紹介します。さらに、実行機能が急激に形成される幼児期（2～6歳）を対象とした脳イメージング研究の最新成果についても共有しながら、今後の目標や展望についてお話いたします。



University of Tsukuba

主 催
代 表
連 絡 先
E-mail
電 話

筑波大学体育系
ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター（ARIHHP）
高橋 英幸（センター長 教授）
ARIHHP プロジェクト推進室（GS1 棟202）
office.arihhp@un.tsukuba.ac.jp
029-853-6325/2671

